

令和6年度（2024年度）

社会福祉法人 清流会

事業報告書

氷川学園

氷川学園グループホーム事業所

氷川学園相談支援事業所 風舎

氷川学園児童デイサービス事業所 風楽

熊本県南部発達障がい者支援センター わるつ

目 次

氷 川 学 園	P 1 ～ P 1 8
氷川学園グループホーム事業所	P 1 9 ～ P 2 0
氷川学園相談支援事業所 風舎	P 2 1 ～ P 2 2
氷川学園児童デイサービス事業所 風楽	P 2 3 ～ P 2 4
熊本県南部発達障がい者支援センターわるつ	P 2 5 ～ P 4 1

令和6年度 氷川学園 事業報告

◎ 総 括

職員の状況としては中途採用3名の方が入職されている。又、育休取得率のアップを目指し、働きやすい職場環境を整えるように取り組んできた。2名の職員が取得できた。他職員においても個人の家庭環境にあわせた働き方を提案しながら従事して頂いている。福祉の業界だけでなくどの業界においても人手不足が言われているが様々な働き方を模索しながら介護・子育て等の事情に合わせて働きやすい環境づくりに取り組んできた。

人材の確保に関しては就職説明会等に足を運び、福祉事業所の魅力等の啓発に繋げてきたが地域の雇用状況からかなり厳しくあり、外国人(特定技能)2名の雇用に結びつけた。

職員のスキルアップへの取り組みとして、年間計画に沿って、経験年数や職員の希望で園内研修や外部研修への派遣を行い、実際に現場で実践に繋がられている。昨今、障害者への虐待事案が報道等でも取り上げられることを耳にする機会が増加している。虐待防止の取り組みとして園内で全職員が受講できるように日程を調整し研修を実施。外部研修では様々な障害者虐待防止研修へ派遣で、現場職員で事案について話し合える職場環境の整備に取り組んできた。

利用者様の状況として高齢化が進み、支援から介護のスキルが必要になってきていることから高齢者介護や認知症に関する研修にも取り組んできた。加齢による身体機能低下に伴い転倒事故が増加傾向にある。転倒事故をゼロにすることは難しいと思われるが、ヒヤリハットの検証をし、気づける力を職員全体で底上げし大きな事故を未然に防ぐ努力を行っていかねばならない。より良い支援の提供・実践のために、介護分野における介護スキルや知識の習得、また多様な疾病への知識や医療機関との連携が必須である。

1 職員状況

- ・支援員 8月 3日付け 退職(契約 短時間)
- ・支援員 1月 6日付け 入職(契約 短時間)
- ・支援員 3月24日付け 入職(特定技能)
- ・支援員 3月24日付け 入職(特定技能)

2 利用者様状況

- ・女性 4月 1日付け 施設入所利用開始
- ・男性 5月15日付け 施設入所利用開始
- ・女性 2月28日付け 施設入所契約解除
- ・女性 3月31日付け 生活介護契約解除

3. 活動支援状況

☆ 生活支援 ご本人の状況に応じ、時間帯・内容を設定実施。

入所	男性 20 名	女性 18 名
居宅	男性 15 名	女性 14 名

☆ 生活介護（活動）

日中活動利用者の個々人の状況の違いは大きく、障害特性、年齢、身体的機能等で居宅3グループ、入所4グループの編成し取り組んできた。身体機能低下予防・リハビリ等を重点的に取り組みながら活動を組み立てながらリハビリ専門(ワーカーズケア様)に月に一回来園頂き、職員への指導・アドバイス及び、利用者様のアセスメント・リハビリの実施に取り組んで頂いている。

「サニー班」入所・・・身体及び精神状況、障害特性などから個別での活動を主として進め、個々のプログラムに沿って活動を実施し、運動プログラムや机上での巧緻動作の活動を通じて機能面や認知面の低下防止に努めていき、利用者様の健康維持に繋がった。また、季節に応じた年間行事の実施や少人数の興味が合う利用者様でのレクリエーション、調理実習や園内・園外活動など、余暇的な情緒面の安定に繋がる活動の実施により、利用者様それぞれの反応・感想などから充実感が感じられた。今後も利用者様の加齢に伴う心身の機能の変化に対応し、個々のプログラム、支援を実施していくことが必要と思われる。

「あおぞら班」入所・・・知的障害・自閉症スペクトラム症において重い利用者様に個々人に合わせた活動プログラムの作成を行い提供行ってきた。活動と余暇の区別がつきやすくメリハリが持てるように活動場所をユニット外に設定し、午前中は個別課題、午後は運動と固定し活動の提供を行ってきた。活動の場所を活動と余暇が明確に分かるように構造化を図ることで落ち着いて取り組むことができている。運動に関しては、主にウォーキングの時間・休憩の時間を個別で回数や時間を能力に合わせて設定し取り組んで頂いた。環境の設定を整えることで戸惑いなく参加されている様子であった。今後、加齢に伴う身体機能の低下、機能低下を防止する必要があり、運動の習慣化を図りながら、結果として運動不足や生活リズムを整え、情緒面の安定に繋がったと考える。

「きらり班」入所・・・利用様の大半が高齢であり、個別活動ではそれぞれの趣味を活かした活動の提供から身体の状態や精神状態等、その日その日で変化がある為個々人の状態に合わせた活動を実施してきた。

主に一日の流れは、ラジオ体操から始まり歩行運動・踏み台昇降・起立訓練等、また集団や個人に合わせた制作・課題の実施及び、器具等を用いながら身体機能低下防止に取り組んできた。

月行事では、季節に応じた制作物や調理実習を行い、個別作業、共同作業を提供し取り組んで頂いている。

外部から毎週火曜日にはさをり織講師にご指導頂き、水曜・木曜にはパンやヤクルトの購入、金曜は図書の利用を計画的に取り組んできた。又、外出の計画やテイクアウト弁当等を実施し楽しんで頂いた。

「スマイル」入所・・高齢の利用者様への支援であり、朝からのバイタルチェックから毎日の健康状態の把握から始めている。個別活動では運動や手指を使った活動の提供。身体機能低下防止の為に個々人の状態に合わせた活動の実施。

活動時間に安全面を考慮し、複数の職員による入浴支援の実施を行いリラックスできる環境を整えてきた。各月ごとに季節に応じた外出・レクリエーション・テイクアウトを計画し実施することで利用者様の楽しみやモチベーションに繋げてきた。

「ひまわり」居宅・・それぞれの利用者様の特性に合わせて環境を整理し、視覚的な支援を取り入れながら安心して過ごして頂けるよう支援を行ってきた。構造化された環境の中で、見通しをもって過ごして頂けることで課題に集中して取り組まれ、運動やドライブ等、普段と違う活動内容であってもスムーズに参加される様子があった。また、新しい支援方法を始める際や支援方法の変更を職員間で情報の共有を確実にを行い、支援方法に間違いがないように努め、職員が変わっても同様の支援が提供できるようにし利用者様の安心へと繋がるように心がけてきた。今後も利用者様個々人への理解を深めながら、それぞれの方にあった支援を提供できるように取り組んでいく。

「ぼれぼれ」居宅・・各利用者様の個別支援計画書を班職員で把握し、日々の活動で目標内容の提供を行ってきた。その中で身体機能の維持、低下防止や体力作りに繋がるように運動を中心に取り組んで頂いた。

日々、体を動かして頂き、全身を使った動きやストレッチでの可動域を広げ、様々な訓練の中で自ら体を動かすことにも着目し、アプローチを行ってきた。毎日取り組んで頂くことで習慣化が見られ、声掛けや促しが無くても自立してできることも増えてきた。

マッサージや温浴では心地よさを感じて頂けることを心掛け、言葉で伝えることが難しい方々の表情から思いをくみ取り、個々人に合わせた活動の提供に取り組んできた。単調な活動でも繰り返し取り組む中で理解されていく様子や、皆さんの笑顔で受け入れられる様子からも成長が窺えたように感じた。レクリエーションやドライブ・外出の時間調整が難かしく減少していることは反省としてあげられる。

活動を通して身体機能の維持や生活のリズムが整うことを念頭に組みこんできたが今後も継続し、笑顔で健康に安全に過ごして頂けるプログラムを提供していく。

「エンジョイ」居宅・・リサイクル・園内清掃等、屋外での活動において、それぞれに役割分担をされ取り組まれる姿が見られている。利用者様からも活動内容への希望が多く上がられている。

加齢による身体面への配慮から夏の猛暑時期等屋外での活動を中止する配慮を行っている。

園外でのウォーキングの実施（運動公園等）は安全を考慮しながら取り組んでいる。室内活動ではエアロバイク等の運動器具を使用し身体機能の維持に努めている。

制作活動においてはさをり織を提供し作り上げ、作品展示や販売会に出店を行い地域の皆様に購入頂いている。利用者様自身で販売することで達成感を感じ頂いた。課題としては加齢に伴う身体の衰えへの対応、利用者の意欲を尊重しつつ安心安全な活動へ取り組み、個々人に合わせた支援内容の検討を考えていく。

3

活動班	利用者	支援職員	活動班	利用者	支援職員
きらり (入所)	男性6名 女性3名	4名	ひまわり (居宅)	男性9名 女性2名	5名
サニー (入所)	男性5名 女性5名	4名	ぼれぼれ (居宅)	女性4名	3名
スマイル (入所)	男性5名 女性5名	5名	エンジョイ (居宅)	男性5名 女性8名	4名
あおぞら (入所)	男性5名 女性5名	5名			

4 施設機能強化事業

☆短期入所事業

☆日中一時事業

職員の確保及び、利用者様の重度化による職員の増員配置が必要な状況があり、安全に利用して頂くには日勤帯、夜勤帯での通常の職員配置にプラスしての支援者配置が必要な状況があるため再開が難しい。
短期入所事業・日中一時事業は引き続き休止の対応をとらせて頂いた。

☆広報誌発行

「がくえんだより」・・毎月5日

利用者のご家族向けに配布。

《内容》誕生者記載・月行事のお知らせ案内
連絡事項・利用者の様子苦情・要望等

「四季便りあゆみ」・・・年4回・600部発行

《内容》園内外の行事、利用者の様子・活動
報告・研修等の報告・地域の声等

《配布先》利用者家族・桜ヶ丘地区全戸・法人役員・関係福祉事務所
関係行政機関・町内役職者・取引業者・議員・個人
県内外関係事業所・ボランティア・教育機関

☆ 「地域との関わり」

学校教育関係

学 校 名	日 時	内 容
宮原小学校	10 月 26 日	ふれあいフェスタ（講師派遣）

外部講師

団体・個人名	日 時	主たる内容
島崎悦子 様	5 月 16 日～ 6 月 30 日	金波楼作品展示会 ※毎週火曜日来園 さをり織り指導

4

☆研修・視察受け入れ及び講師派遣

日 時		団 体 ・ 個人名	備 考
6 月	10 日	氷川町民生員	法人概要説明
8 月	22 日	ちなもい	法人概要説明 活動体験
10 月	26 日	宮原小ふれあいフェスタ（PTA 主催）	講師派遣

5. リスクマネジメント

・ひやりはっと報告

提出数 23 件

内容：服薬関係・・・9件 転倒・・・4件 接触・・・1件
 怪我・・・3件 発作・・・0件 誤飲・・・2件
 環境・・・3件 その他・・・1件

※提出総数が減少している要因は事故を未然に防ぐ為にも、気づくことが重要であり、服薬に関しても殆どの利用者様が薬の服用をされていることから確認作業や保管・実際に服薬される方法等をその都度、検討を重ねて全職員に周知を行ってきた。

・事故報告書

提出数 4 件

内容：骨折・・・・・・・・・・0件 裂傷・・・・・・・・・・1件
 縫合・・・・・・・・・・0件 打撲・・・・・・・・・・1件
 服薬・・・・・・・・・・1件 その他・・・・・・・・・・2件

※加齢に伴う転倒による打撲や裂傷の事故が2件起きた。大事には至らなかったが見守り体制や環境の設定が今後の課題と思われる。

誤薬が1件あった。確認不足及び引継ぎ不足が考えられ服薬の準備段階から複数による確認の徹底を見直した。

その他インフルエンザ集団感染（10 名）による県・市町村へ事故報告書の提出を行っている。

・苦情解決

苦情受付・解決数

苦情解決数	解決数	第三者委員関わり
4件	4件	0件

苦情申し出人

ご本人	ご家族	代理人	地域・その他
0件	3件	0人	1人

苦情内容

施設整備	衣類 関係	入浴・ 排泄	傷 病気	職員言動	利用者同士 トラブル	職員の ミス	その他
1件	1件	0件	0件	1件	0件	0件	1件

※苦情・要望を真摯に受け止め職員間で共有を図り、ご家族、利用者様とでコミュニケーションをとり苦情という形になる前に相談できるような環境を整えていく必要がある。

又、苦情とカスハラとの線引きを明確にするマニュアルを作成、対応職員が相談できる組織体制を整えている。

6. 職員研修

令和6年度 園外研修会参加状況

月 日	研修名	主催	場所	参加者
6月28日(金)	施設協会 人権研修	熊本県知的障がい者施設協会	嘉島町町民会館	
7月18日(木)	わるつ連続講座	熊本県南部発達支援センター わるつ	オンライン	
7月25日(木)	わるつ連続講座	熊本県南部発達支援センター わるつ	宇土市中央公民館	
8月20日(火)	わるつ連続講座	熊本県南部発達支援センター わるつ	宇土市中央公民館	
9月21日(金)	日中活動支援部会	熊本県知的障がい者施設協会	オンライン	
10月22日(木)～ 10月23日(金)	GT公開ワークショップ	日本ジェントルティーチング研究会	すばるホール	
10月25日(金)	福祉の心得研修		桜十字ホール八代	
11月1日(金)	施設協会 人権研修	熊本県知的障がい者施設協会	熊本市現代美術館	
11月9日(土)	熊本県栄養士部 福祉職域研修	熊本県栄養士会福祉職域事業部	オンライン	
11月21日(木)	発達障害者の認知症支 援 認知症基礎研修	国立のぞみの園	オンライン	
11月22日(金)	障害者虐待防止研修	熊本県知的障がい者施設協会	県庁	
12月9日(月)	発達障害者の認知症支 援 認知症基礎研修	国立のぞみの園	オンライン	
12月19日(木)～ 12月20日(金)	障害者支援施設部会 全国大会	日本知的障害者福祉協会	広島国際会議場	
1月17日(金)	日中活動支援部会	熊本県知的障がい者施設協会	熊本交流県民会館パレ ア	
2月20日(木)～ 2月21日(金)	サービス管理責任者 更新研修	保健福祉振興財団	熊本交流県民会館パレア	
2月28日(金)	協会家族合同研修会	熊本県知的障がい者施設協会	嘉島町町民会館	

開催日	時間	内 容	講 師	受講者
☆新任研修				
3月24日(月) ～		① 就業規則・事業説明 ② 事業計画説明 ③ 障害者虐待防止法 ④ 障害特性について ⑤ 発達障がいについて ⑥ 高齢者支援について ⑦ 感染症対策について 新型コロナBCP ⑧ 障害者差別解消法 ⑨ 防災について		新任職員2名

☆リスクマネジメント研修

8月6日(火)	16:00～17:00	ハラスメント研修		管理者 事業部長 経理課長 主任支援員 2名 支援員 12名 栄養士 1名 事務員 1名
---------	-------------	----------	--	--

☆虐待防止研修

6月20日(木)	17:00～18:30	障害者虐待防止法について 虐待防止3か条を考えよう (グループワーク)		主任支援員 3名 支援員 15名 看護師 栄養士 事務員
----------	-------------	---	--	--

☆身体拘束適正化研修

1月31日(金)	17:00～18:30	・身体拘束適正化について ・事例を基にした検証(グループワーク)		主任支援員 2名 支援員 16名 管理者 看護師 栄養士 事務員
----------	-------------	-------------------------------------	--	---

☆利用者様の生活歴を知る研修

12月26日(木)	17:00～18:00	利用者様の生活歴・家族構成を知ろう		支援員 9名
-----------	-------------	-------------------	--	--------

開催日	時間	内 容	講 師	受講者
-----	----	-----	-----	-----

☆感染症研修

7月4日(木)	16:00～17:00	食中毒予防		管理者 事業部長 経理課長 看護師 栄養士 主任支援員 支援員 11名
3月13日(木)	17:00～17:30	感染経路 予防策 支援現場で留意すべき点		管理者 事業部長 経理課長 事務員 栄養士 主任支援員 支援員 13名

☆業務継続計画研修

4月27日(土)	15:00～16:30	防災ゲームを通して		サビ管 栄養士 事務員 主任支援員 支援員 8名
----------	-------------	-----------	--	--------------------------------------

☆救急救命研修

9月12日(木)	17:00～18:00	緊急時の応急処置に関する 知識とスキル		管理者 事業部長 経理課長 主任支援員 2名 支援員 7名 看護師 1名 栄養士 1名 事務員 1名
----------	-------------	------------------------	--	---

発達障がい研修

6月22日(土)	14:30～16:30	園内研修に向けての組み立て 今後の予定について		管理者 サビ管
7月30日(火)	17:00～18:30	研修内容について グループワークについて 受講対象職員について		管理者 サビ管 主任支援員 支援員

開催日	時間	内 容	講 師	受講者
8月27日(火)	17:00~18:00	資料作成について 事例の選定		管理者 サビ管 主任支援員 支援員
9月30日(月)	17:00~18:00	グループワーク 事例対象利用者 について 時間配分について		管理者 サビ管 主任支援員 支援員
10月29日(火)	17:00~18:15	グループワーク進め方について 研修日程について		管理者 サビ管 主任支援員 支援員
11月26日(火)	17:00~18:15	研修プログラムについて 事前演習		管理者 サビ管 主任支援員 支援員
12月18日(水)	17:00~18:00	研修時の部会の役割について 研修の準備について		管理者 サビ管 主任支援員 支援員
1月10日(金)	17:00~18:30	発達障がいの特性の理解		管理者 サビ管 主任支援員2名 支援員 15名

7.食事支援

◆主な行事食内容

月	日	計画	実施
4	1	開園記念日	赤飯、サラダちくわ、天ぷら盛、春のお煮しめ、清まし汁、あんみつ おやつ:紅白饅頭
	9	季節のごはん	豆ごはん・肉じゃが・マカロニサラダ・かきたま汁
	13	誕生日会	エッグホットドック、マカロニグラタン、ミモザサラダ、スープ、プリンまたはコーヒゼリー ケーキ
	20	岩手県グルメ	あんかけかつ井、木耳酢の物、ひつまみ汁、オレンジ (おやつ)ビスケットの天ぷら
	27	季節のおやつ	水まんじゅう、南瓜プリン、餅ふわドーナツ、やわらかおかき
5	5	子供の日	大人のランチプレート:海老ピラフ、ハンバーグ、ナポリタン、ウインナー、ポタージュ、コーヒゼリー
	23	誕生日会	天むす&おにぎりセレクト、ぶっかけうどん&蕎麦、さつま芋サラダ、しゅうまい、パンナコッタ ケーキ
	31	山形県グルメ	だしかけごはん、冷やしラーメン、芋煮、ヨーグルト
	19	季節のおやつ	ずんだ白玉、あんみつ、こいのぼりクレープ、きなこおはぎ、破れまんじゅう
6	20	誕生日会	五目ちらし寿司、にらメンチカツ、フレンチポテトサラダ、もやし海苔スープババロアセレクト ケーキ
	21	季節の麺	冷やし中華、おにぎり、竹輪磯辺きんぴら、オレンジゼリー
	27	宮城県グルメ	おにぎり、マーボー焼きそば、シュウマイ、ミルクずもち (おやつ)ずんだ団子
7	5	七夕	かしわおにぎり、七夕そうめん、コーン枝豆かき揚げ、芋ようかん
	11	誕生日会	ピザトースト、くるみパン、海老カニクリームコロッケ、キャロットラペ、ジュリアンスープ、豆乳プリン
	22	季節のごはん	とうもろこしご飯、ホッケ塩こうじ焼き、茄子炒め、和風カレースープ
	25	福島県グルメ	会津若松ソースかつ井、いか人参、そうめん汁、ピーチゼリー (おやつ)クリームボックス風
	18	季節のおやつ	みょうが饅頭、くず饅頭、すいか、アイスクリーム、わらび餅、冷やしぜんざい
	31	日赤健診ご朝食	検診終了時からパン、ゼリー そして昼食
8	2	世界の麺料理	おにぎり、パッタイ風焼きそば、しゅうまい、マンゴー (タイ)
	9	ミニ納涼祭(夕食)	カレーライス、焼きそば、コロッケ、唐揚げ、アメリカンドック、ポテト、たこ焼き、いも天、デザート、おにぎり
	16	季節の麺	おにぎり、冷やし中華、餃子、スイカ 9日 釜揚げそばまたはうどんセレクト
	22	誕生日会	中華おこわ、ヤムニョンチキン、中華スパサラ、冷やし茶わん蒸し、フルーツポンチ (おやつ)ケーキ
	29	茨城県グルメ	おにぎり、スタミナラーメン、小松菜納豆和え、ゼリー (おやつ)ゆでまんじゅう
		季節のおやつ	盆だご、アイス、水ようかんなど
9	12	敬老会	赤飯、尾頭付き鯛の塩焼き(還暦の方)天ぷら盛り、きのこ白和え、ミニお蕎麦
	19	誕生日会	チャーハン、ミックスグリル、ミネストローネ、白玉抹茶ババロア又は栗ババロア(セレクト)ケーキ
	22	秋のお彼岸	(おやつ)きなこおはぎ
	26	栃木県グルメ	かんぴょう巻き、大根そば、ひじきサラダ、いちごゼリー
10	3	季節のおやつ	さつま芋、栗、南瓜、りんごを使用したおやつ 栗ようかん、ふかし芋、南瓜ケーキ
	17	誕生日会	山菜おにぎり、栗おにぎり、ささみはさみ揚げ、南瓜ミニグラタン、柿マリネ、味噌汁、さつま芋プリン ケーキ
	25	群馬県グルメ	おにぎり、おきりこみ風、ささみ蒟蒻棒鶏和え、苺プリン
11	4	ひかわの森マルシェ☆	カレーライス、焼きそば、コロッケ、唐揚げ、アメリカンドック、ポテト、たこ焼き、いも天、おにぎり
	14	誕生日会	天津飯、中華から揚げ、タイ風サラダ、豆花
	22	季節の麺	おにぎり、南瓜ほうとううどん、ちくわ磯辺揚げ、ヨーグルト 23日:おでん
	28	埼玉県グルメ	ごはん、ゼリーフライ、ねぎぬた、中華たまごスープ
	28	季節のおやつ	軽羹、芋饅頭、林檎コンポートなど
12	12	誕生日会	混ぜご飯、ミルフィユかつ、南瓜いとし煮、茶わん蒸しきのこあん、フルーツ (おやつ) ケーキ
	25	クリスマス忘年会	オムライス、ローストチキン&エビフライ、ポテトサラダ、スープ、マスカットゼリー
	31	大晦日	麦ご飯、すき焼き風煮、人参生姜サラダ、年越しそば 夕食時 (おやつ)いも餅
1	1	元旦の朝食	ごはん、お雑煮、おせち盛り合わせ (黒豆、伊達巻、紅白なます)
	1	元旦	赤飯、天ぷら盛り、伊達巻、白和え、豚汁、ババロア、赤酒に代わる飲み物
	7	七草粥	七草粥、鶏肉の治部煮、南瓜のいとこ煮、味噌汁 (おやつ)白玉ぜんざい
	16	誕生日会	焼き鯖ちらし寿司、コロッケ、カリフラワーサラダ、なめこ汁 (おやつ) ケーキ
	29	東京グルメ	ごはん、からし焼き、胡瓜わかめ酢の物、塩ちゃんこ汁
2	3	節分	恵方巻き(散らし寿司)、鱈の揚げ漬、小松菜ごま和え、けんちん汁、豆花・おやつ:節分の豆、甘納豆
	13	誕生日会	ベッパライス、海老グラタン、コールスローサラダ、トマトスープ、フルーツヨーグルト
	27	神奈川県グルメ	おにぎり、サンマーメン、切干柚子ポンサラダ、いちごゼリー (おやつ)へらへら団子
3	3	ひな祭り	五目ちらし寿司、鶏肉みぞれかけ、白菜コールスローサラダ、茶わん蒸し、マンゴー
	13	誕生日会	パエリア風、スコッチエッグ、春野菜のマリネ、にらスープ、甘酒プリン (おやつ)ケーキ
	3	季節のおやつ	甘酒蒸しパン、ミニ桜餅
	21	新潟県グルメ	おにぎり、イタリアン、小松菜ピーナッツ和え、黒ゴマプリン
	24	季節のごはん	たけのこごはん、鯖の竜田揚げ、さつま芋サラダ、赤だし汁

◎会議

- ・運営会議、職員会議、担当職員、看護師からの報告をもとに主に利用者さんの健康状態の報告、特別食の摂食状況の報告 調理方法の確認、翌月のメニューの確認、誕生会の特別食の決定、誕生者の希望メニューの検討、決定。
- ・衛生や摂食・嚥下についての勉強会の実施。
- ・翌月のメニューは、たけのこ会(利用者の月1回の会議)で上がった希望メニューを検討し取り入れている。
後日、委託給食会社と給食ミーティングを実施。月末月に1回
- ・委託本部の方、委託栄養士、厨房職員、園の栄養士参加で実施している。

◎入所の給食

- ・各ユニットにもキッチンがあり、本年度はユニット毎のおやつや昼食の調理を、利用者様と活動内で実施されています。
- ・手洗いや三角巾、エプロン、マスク着用と衛生面の徹底を行い、実施されています。
- ・ユニットによっては、利用者様と一緒に配膳をしています。
- ・食物繊維摂取強化のため毎回夕食時に麦ご飯提供。

◎居宅の給食

- ・厨房と居宅との距離が離れたため、自動車で配膳・下膳運搬しました。
- ・ランチ皿(弁当容器)を使用して提供しました。
- ・ごはん、汁物は、おひつ、保温ジャーで提供し、通所職員で温かい状態で、配膳しました。
- ・1年を通して活動時、食事用にキーパーに麦茶を作り提供しました。

◎たけのこ会

利用者様へ季節ごとの健康や栄養の注意点をお知らせする。
利用者様へおやつ希望をおたずねし、翌月の献立に反映し、感想を聞いている。
厨房より来月の季節メニューを提示してもらい、利用者様に選択して頂き来月の献立に反映していく。
利用者様には写真で提示し選択して頂いている。次月のたけのこ会で感想を聞いている。
本年度は、食中毒の勉強会や嚥下体操など健康給食部会で参加している。

◎ご本人のお誕生日

利用者様誕生日当日の昼食時、希望メニューの提供とご本人のみ誕生ケーキとドリンクを提供し、他の皆様より祝福を受けて頂く。

◎保菌検査

施設栄養士、受託栄養士、受託厨房職員は、毎月1回月初めに提出し、保菌検査を実施する。

◎非常食・備蓄品

非常時の食料、水、使い捨て容器、ガスコンロ、ガスボンベ等の備蓄品準備も3日間100人分の確保が出来ている。
非常時の想定を厨房スタッフと話し合い、マニュアルを作成している。
ムース食や特別食の非常食も確保し期限をみながら通常の食事にも提供するようにしている。

◎さくらユニット利用者様残食調査

- ・R元12月～現在までの朝、昼、夕毎日、厨房により残食調査を実施。毎月集計し、食事摂取状況をまとめている。
状況により栄養補助ドリンクを取り入れられている。
- ・全体の残食量も減っている。支援員の工夫が功を奏していると思われる。
- ・テーブルの配置、利用者様に合った食器で提供、食べる時間帯、活動内での調理実習・テイクアウトなど利用者様が楽しんで 食事が 出来るように工夫されている。

◎毎月の体重・BMIの表作成

- ・体重測定後、毎月体重・BMIを表に作成し看護師、職員に共有してもらう。
- ・ごはん量の決定の目安にしている。

◎口腔ケア事業研修会

- ・食事を楽しくしっかり摂るにあたり、口腔ケア重要になってくる。
- ・2024年7月9日のたけのこ会で利用者様と嚥下体操、クイズ方式で口腔ケアの勉強会を実施した。
- ・歯ブラシの選び方や声掛けの方法など支援員、看護師と共有し利用者様の口腔ケアに取り入れていく。
- ・今年度も支援員、看護師と共に口腔ケアについて学び個々の利用者様に对应していく。

☆課題・工夫

咀嚼不全による消化不良、誤飲、誤嚥による肺炎併発などの疾病に繋がるケースなど、直接命に関わる課題がある。調理方法の工夫と調理に携わる職員全員が一貫性を持って、利用者個々人の状態把握に努めるなど、常に支援員や看護師と厨房スタッフの連携が更に必要である。

個々に合わせた食材の切り方、一口大刻み、小刻みまたは、とろみ剤の使用も増えてきている。

特に入所高齢ユニットでは、半分以上の利用者様に提供している。

2番刻みから3番刻みに変更された方もおられる。支援員、看護師とお一人ずつ検討し見直しを図った。

麺を荒みじんにし、とろみをつけ、のど越しをよくしている。以前麺メニューの時、咳き込まれていた方もスムーズに食べられるようになっていく。

食物繊維摂取を目的に、入所夕食時に毎日麦ご飯を提供している。

利用者様の摂食状態に合わせた食器、コップ、スプーン、フォークなどを検討し、使用して頂いている。

支援員、厨房職員と連携を取り、安全、安心に気をつけて取り組んでいる。

◆ 1年を振り返って ◆

- ・ 2024年2月に委託給食 株式会社トータルメディカルサービス様より 委託代の値上げの相談がある。コロナ禍や世界情勢、物価高騰、人件費の高騰による。
- ・ 今回、牛乳の高騰によりおやつに提供していたものを2024年4月より牛乳を中止することになった。
- ・ 牛乳に代わるカルシウム補給を他の食品で補うため、委託側栄養士と献立の確認を行っている。
- ・ 牛乳の変わりのおやつはカルシウム入りのお菓子や乳用飲料など提供する。
- ・ 委託給食に移行して10年目になり、2回目の値上がりとなった。
- ・ それに伴い、職員給食費の値上げも実施している。

◆ 1年を振り返って ◆

- ・ 利用者さんの高齢化に伴う著しい身体機能低下・内臓疾患発症など、短期間での変化が著しく、利用者さんおひとりおひとりの状況に即応した、支援(食事の提供)の必要性は必然である。
- ・ 全体的に減塩を心がけ、たんぱく質不足しない献立づくり、調理をしていく。
- ・ また、食物繊維の摂取も心がけていきたいと思う。夕食に毎日麦ご飯提供。
- ・ 牛乳提供が減るためカルシウムの補給が課題となってくる。
- ・ 委託栄養士とメニュー食材を検討し、主な栄養成分の目標摂取量に近づいてきている。
- ・ 今後も継続し、1日野菜、海藻、豆類合計350g摂取を目標に献立を検討していきます。
- ・ それと同時に、生活の中で大きく、外すことの出来ない楽しみである。「食事」を、楽しく・美味しく・満足して頂くための努力を惜しまないと思う。献立の工夫として、セレクトメニューや季節の新鮮な旬の食材を取り入れる。マンネリ化しないように、利用者様の意見を取り入れたメニューや給食の献立を工夫している。
- ・ 委託会社への日々の要望も、ほぼ対応してもらい、メニュー、盛り付けにも工夫して貰っている。
- ・ 利用者様の個人別の栄養管理表を作成し、定期的な体重の増減管理、BMI、年齢、活動状況により、カロリーをはじめ栄養の過不足の確認を日々行う。看護師、支援員と共有していくことに努める。
- ・ また、コレステロール過剰気味の利用者様に対して、食事、間食、運動などで徐々に標準数値に近づいているが、今後も支援員、看護師と受託栄養士、調理員と連携しながら標準値になられるように取り組む。

8. 保健衛生

○嘱託医院 緒方内科

- ・緒方内科健康診断 3月
- ・検査内容：問診・血圧・身長・体重・腹囲・検尿・胸部レントゲン
- ・定期診察 毎月第1火曜日 15:00～
- ・インフルエンザ予防接種
- ・深夜業務者健診 11月
- ・検査内容：問診・採血・検尿・身長・体重・聴力・視力・心電図・胸部レントゲン

○熊本総合病院職員健診 2月

- 内容：問診・血圧・検尿・身長・体重・採血・視力・聴力・心電図・胸部レントゲン
- ・胃カメラ・子宮頸がん・乳がん検診

○日赤健診 7月

- 内容：問診・血圧・検尿・採血・身長・体重・心電図・腹部エコー

○定期通院状況(毎月1回)

- ・平成病院 16名 ・八代更生病院 7名 ・八代病院 2名
- ・みやもと泌尿器科 3名 ・ピネル記念病院 2名
- ・訪問歯科 32名

○受診医院

- ・黒田耳鼻科・よかと整形・福田整形・北部医療センター ・堀内眼科
- ・荒木皮膚科

○入院者

氏名	年齢	病名	入院先	入院期間

○感染症

1/28～2/8 インフルエンザ A 集団感染
利用者様 10名 職員 3名

2/14～2/24 新型コロナウイルス 集団感染
利用者様 9名 職員 0名

人事考課

(人事考課の目的)

当法人では人事考課制度を平成24年度より取り入れ、法人の理念の理解、基本方針、支援方針の実践を行っている。人事考課制度を継続的且つ、公平的に運用するために第三者の立場にある社会保険労務士 森光子氏に定期的にコンサルテーションとして入っていただき、人事考課に対する研修をはじめ、制度改正による就業規則等の見直しやハラスメント対策等へのアドバイス、手続きをお願いしている状況にある。

また介護給付請求においても、人事考課を取り入れることが条件で、処遇改善加算の単価が変わる仕組みとなっている。加算の配分方法を間違いなく正しく配賦するために社会保険労務士 森光子氏からのアドバイスを受けながら引き続き人事考課を取り入れた人材育成に努めていく。

社会福祉法人は営利法人ではないため、人事考課の結果で多くの給与が得られるわけではない。職員が良い支援をしても、法人や事業所の収入が増える訳ではなく、法人事業の質を金銭に換算するものでもない。

しかし、職員がご利用者の多くのニーズに応えた場合、法人や事業所の目標達成に多く寄与した場合、或いは、利用者の不利益につながる行為をしたり、法人の信頼を損なうような行動をした時に、それを反映させるためのものとする。 (詳細については清流会の給与規程、職能等級規程に記載してありとする。)

令和6年度 人事考課制度に関する研修内容

期 日	研修内容	講師	参加者 (対象者)
令和 6年 4月17日	人事評価について	森光子氏	考課者2名
令和 6年 6月12日	特定技能外国人の雇用について	森光子氏	考課者2名
令和 6年 6月18日	人事評価について	森光子氏	考課者1名
令和 6年 7月24日	特定技能外国人の雇用について	森光子氏	考課者2名
令和 6年 8月26日	特定技能外国人の雇用について	森光子氏	考課者2名
令和 6年10月 1日	人事評価について	森光子氏	考課者7名
令和 7年 1月10日	人事評価について 次年度事業計画	森光子氏	考課者2名

人事考課評価面接 令和6年9月中に上期の評価及び下期の目標設定

令和7年3月中に下期の評価及び令和7年上期の目標設定を行った。

令和6年度実施事業一覧

日	曜日	4月			5月			6月			7月		
		事業管理	利用者活動	園内外会議・研修	事業管理	利用者活動	園内外会議・研修	事業管理	利用者活動	園内外会議・研修	事業管理	利用者活動	園内外会議・研修
1	月	開園記念日	開園記念日				感染症対策委員会	土	桜ヶ丘区役				運営会議
2	火							日					
3	水							月		運営会議			業務経勢訓練
4	木							火	永川町社会福祉協議会理事會	消毒法研修			感染症研修(園内)職員会議
5	金		たけのこ会					水	施設組合評議委員会	たけのこ会			
6	土							木	ハレと輝く特別支援児童協議会	職員会議			
7	日							金	法人理事會	永川町特別教育委員会			
8	月							土			たけのこ会		
9	火							日					虐待防止委員会
10	水							月	永川町民生員研修会園	給食会議			
11	木							火				誕生会	給食会議
12	金							水		研修倫理委員会			
13	土							木					
14	日							金					
15	月							土			海の日		
16	火							日			競わがあゆみ支援学級公開授業		
17	水							月					研修倫理委員会
18	木							火		自閉スペクトラム症児童支援			わらわ運動講座
19	金							水					
20	土							木		虐待防止研修(園内)			
21	日							金					
22	月							土					
23	火	施設組合施設長連絡協議会						日			ハレと輝く特別支援児童協議会		
24	水		ワーカースケア来園					月	法人評議委員会				
25	木							火					わらわ運動講座体育担当会議
26	金							水					
27	土	家族会総会	自由席省					木					
28	日							金		ワーカースケア来園			
29	月	昭和の日						土					ワーカースケア来園
30	火							日					運営会議
31	水							月					

令和6年度実施事業一覧

8月			9月			10月			11月		
日	曜日	事務管理	利用者活動	国内外会議・研修	曜日	事務管理	利用者活動	国内外会議・研修	曜日	事務管理	利用者活動
1	木		日赤健診	職員会議	日				金		
2	金				月				土		氷川町文化祭
3	土				火				日	文化の日 桜ヶ丘区役	ひかわの森 マルシェ
4	日				水			ふれあいフェスタ 会場	月	振替休日	
5	月		たけのこ会 すまいるフェスタ		木				火	氷川町社会福祉 協議会理事會	
6	火			リスクマネージメント 研修(園内)	金				水		たけのこ会
7	水				土				木		
8	木	氷川町文化協会 理事會	柳涼祭		日				金		給食会議
9	金				月				土		
10	土		夏季休暇		火			給食会議	日		
11	日	山の日			水		ワーカースケアケア 来園	氷川町文化協会 理事會・文化祭運営 委員會・文化祭運営	月		
12	月	振替休日			木		敬老会	奉納救命研修(園内)	火		知的・発達障害者 支援研修
13	火				金		フレームコライプ 館木屋整棟来園	防災(BCP)委員会	水		ミックさをり展 搬入
14	水				土				木		誕生会
15	木				日				金		
16	金				月	敬老の日			土		
17	土				火				日		
18	日				水				月		誕生会
19	月				木		誕生会		火		
20	火				金				水		
21	水			わるとつ連絡講座 研修倫理委員会	土				木		
22	木	ちなみ来園	誕生会	給食会議	日	秋分の日		第一生命マルシェ	金		交通安全 教育研修 職員会議
23	金				月	振替休日		オンライン探検フェア	土	勤労感謝の日	
24	土				火				日		
25	日				水			運営会議 研修倫理委員会	月		ワーカースケア来園
26	月				木			職員会議	火		わるとつコンサル
27	火				金				水		
28	水				土				木		
29	木				日				金	炊き出し訓練 打ち合わせ	
30	金		ワーカースケアケア 来園		月			わるとつコンサル	土		
31	土							ワーカースケア来園			

令和6年度実施事業一覧

日	曜日	12月				1月				2月				3月			
		事務管理	利用者活動	国内外会議・研修	曜日	事務管理	利用者活動	国内外会議・研修	曜日	事務管理	利用者活動	国内外会議・研修	曜日	事務管理	利用者活動	国内外会議・研修	曜日
1	日			水川町福祉大会	水	元旦	冬季休暇		土				土				土
2	月				木				日		郊分		日				日
3	火			施設安全福祉大会	金				月				月				月
4	水			たけのこ会	土				火				火				火
5	木	水川町社会福祉協議会理事会			日				水				水				水
6	金				月	仕事初め			木		たけのこ会		木				木
7	土				火				金				金				金
8	日				水		たけのこ会		土				土				土
9	月	消防設備点検			木			給食会議	日				日				日
10	火		炊き出し訓練		金	人事研修			月			運営会議	月				月
11	水			研修倫理委員会	土				火	建國記念日			火				火
12	木		誕生会	給食会議	日				水			研修倫理委員会 給食会議	水				水
13	金				月	成人の日			木		誕生会	職員会議	木	集団指導			木
14	土				火			運営会議	金				金				金
15	日				水			研修倫理委員会 施設安全福祉大会 施設安全福祉大会 施設安全福祉大会	土				土				土
16	月				木		誕生会		日				日				日
17	火				金			日中活動支援和会 施設安全福祉大会	月				月	水川町社会福祉協議会理事会			月
18	水				土				火	八代郡地域福祉協議会 支援協議会			火				火
19	木				日				水			特定支援施設 交流会・講習会	水				水
20	金				月				木			サピ管更新研修	木	春分の日			木
21	土				火				金				金	法人理事会			金
22	日				水				土				土				土
23	月		ワーカーズケア来園		木		クアパーク 福祉利用推進委員会		日	天皇誕生日			日				日
24	火				金				月	振替休日			月				月
25	水		クリスマス忘年会		土				火				火	協会特別部会 評議委員会			火
26	木			利用者様の生活歴を知る研修(区内)	日				水		ワーカーズケア来園		水				水
27	金				月			研修倫理委員会	月			研修倫理委員会 施設安全福祉大会 合同研修会	木				木
28	土	仕事始め			火				金				金				金
29	日		冬季休暇		水			ワーカーズケア来園	土				土				土
30	月				木				日				日				日
31	火				金			虐待防止研修(法人内)	月				月				月

令和6年度 氷川学園グループホーム事業所

事業報告書

1. 施設概要

☆氷川学園グループホーム事業所 現員 11名

たんぽぽ荘 現員 4名

〒869-4602

熊本県八代郡氷川町宮原 1272-3

なずな荘 現員 3名

〒869-4608

熊本県八代郡氷川町宮原栄久 86-1

ひまわり荘 現員 4名

〒869-4602

熊本県八代郡氷川町宮原 713-9

☆職員配置

管理者（兼務） 1名

サービス管理責任者（生活支援員兼） 1名

生活支援員（世話人兼） 4名

世話人 4名

☆利用者利用状況

利用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
利用実績	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	
入院状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	

2. 保健衛生について

- ・協力医療機関 緒方内科 定期通院（月1回）6名
- ・八代デンタルクリニックによる訪問歯科各ホームにて実施（月2回）10名
- ・平成病院定期通院（月1回）1名
- ・八代更生病院定期通院（月1回）1名

3. 余暇支援について

- ・土日祝日を利用してウォーキングやドライブ等の外出を実施。

4. 避難訓練について

（地震を想定し実施）

令和7年3月20日（木）たんぽぽ荘（参加者：利用者3名 支援者1名）

令和7年3月20日（木）ひまわり荘（参加者：利用者4名 支援者1名）

令和7年3月20日（木）なずな荘（参加者：利用者3名 支援者1名）

5.職員研修関係

「障害者虐待防止研修会」

令和6年6月20日(木) 17:00~18:30

場所:氷川学園地域交流ホーム 講師:氷川学園管理者 サービス管理責任者

参加者:生活支援員兼世話人1名

「グループホーム内障害者虐待防止研修会」※身体拘束適正化研修

令和6年7月4日(木) 13:00~15:00

場所:ひまわり荘 講師:氷川学園管理者

参加者:サービス管理責任者1名 生活支援員兼世話人2名 世話人1名

「感染症研修会」

令和6年7月4日(木) 16:00~17:00

場所:氷川学園地域交流ホーム 講師:八代保健所 職員

参加者:生活支援員兼世話人2名

「ハラスメント研修」

令和6年8月6日(火) 16:00~17:00

場所:氷川学園地域交流ホーム

参加者:サービス管理責任者1名 生活支援員兼世話人2名

「強度行動障がい支援者養成研修」実践編

令和6年9月17日(火)~令和6年9月18日(水) 9:30~17:00

場所:氷川学園 園長室(WEB研修)

参加者:生活支援員兼世話人1名

「防災訓練」※法人内炊き出し訓練

令和6年12月10日(火) 10:00~12:00

場所:氷川学園地域交流ホーム横

参加者:生活支援員兼世話人1名 他法人内職員7名 氷川町民生委員8名

「発達障がい研修」

令和7年1月10日(金) 17:00~18:30

場所:氷川学園地域交流ホーム

参加者:サービス管理責任者1名

令和 6 年度

氷川学園相談支援事業所風舎 事業実施報告書

職員配置状況：管理者 1 名（兼務）

相談支援専門員（専従）2 名（兼務 1 名）

営業時間：8：30～17：30

1. 基本相談支援（※計画相談をお受けしている方からの相談等は除外）

① 相談支援を利用した人数（ ）は昨年度

	実人員	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	43 (38)	6 (4)	1 (0)	22 (23)	9 (7)	2 (3)	3 (0)	0 (1)
障害児	5 (6)	0 (0)	1 (0)	3 (4)	0 (0)	1 (2)	0 (0)	0 (0)
計	48 (44)	6 (4)	2 (0)	25 (27)	9 (7)	3 (5)	3 (0)	0 (1)

② 支援方法

	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関	その他	計
件数	106 (118)	5 (8)	42 (58)	58 (81)	2 (2)	10 (17)	65 (81)	4 (1)	292 (366)

③ 支援内容

	福祉サービスの利用等に関する支援	障害や症状の理解に関する支援	健康医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援
件数	60 (116)	46 (31)	49 (34)	12 (20)	1 (4)	4 (19)

49 (34)

	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他	計
件数	88 (77)	6 (30)	28 (42)	1 (0)	0 (4)	5 (0)	300 (377)

（基本相談の統括として）

基本相談については、昨年度と比べると件数及び支援内容とともに減少した。契約前の相談においても計画相談の算定とする八代市との取り決めにより、福祉サービス等の支援についての相談が減少したのが原因である。

2. 計画相談支援

契約者数（令和 6 年 3 月 31 日現在）

	障がい者	障がい児	計
八代市	51	15	66
氷川町	20	8	28
その他の市町村	7	0	7
学園入所者	38	0	38
		合計	139 (147)

① 計画相談における支援方法（※①の基本相談とは別で行動した支援内容です）

訪問	来所	電話	同行	個別支援会議開催
446 (285)	36 (39)	345 (348)	40 (38)	77 (45)

（計画相談の統括として）

計画相談の契約者数としては、昨年度より減少した。理由としては、児童の卒業及び者への移行が多かったためである。また支援方法については、モニタリング等の増加により訪問回数が増加した。

氷川学園児童デイサービス事業所風楽 事業報告

目 的

障害児が日常生活における基本的動作を習得し、及び集団生活に適応することができるよう、当該障害児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行うことを目的とする。

利 用 対 象	市町より受給決定を受けている児童18歳まで
営 業 時 間	9:00～18:00 月曜日から金曜日の平日のみ (ただし、祝祭日、8月13日～15日、12月29日～1月3日を除く。)
提 供 時 間	児童発達支援事業 10:00～12:00 10時～11時30分(対象:就学前クラス)/10時～12時00分(対象:未満児クラス) 放課後等デイサービス 14:00～17:00 14時～17時00分(対象:就学児)
利 用 定 員	1日10名

週 案

	月	火	水	木	金	土	日
午 前 (児童発達支援事業)	年長児 (単独療育) (月1回親子療育)	年中児 (単独療育) (月1回親子療育)	個別療育 (単独療育)	年少児 (単独療育) (月1回親子療育)	3歳未満児 (親子療育)		
午 後 (放課後等デイサービス)	就学児 (単独療育)						

●利用児保護者間の交流会実施：年間7回（平日・土・日曜日の半日開催、親のみや親子参加型の内容）

開 催 日	テ ー マ	参加対象	参加者数
① 6月19日(水)	オープン風楽「自閉症の理解と支援」	全保護者	5名
② 7月3日(水)	オープン風楽「自閉症の理解と支援」	全保護者	7名
③ 9月18日(水)	オープン風楽「茶話会」	全保護者	2名
④ 10月19日(土)	親子・家族間交流「遠足」	全利用児とその家族	中止
⑤ 1月13日(月)	オープン風楽	全保護者	2名
⑥ 2月15日(土)	親子・家族間交流「手をつなぐ育成会イベント参加」	全利用児とその家族	3名
⑦ 3月22日(土)	親子・家族間交流「事業説明会」	全利用児とその家族	9名

※④は、雨天のため中止。 ※⑤は、好きな時間に来所していただき、自由に過ごしていただく内容。

○職員配置状況

管理者（常勤 兼務）1名

児童発達支援管理責任者（常勤 専従）1名

児童指導員（常勤 専従）2名

保育士（非常勤 専従）1名

指導員（常勤 専従）1名 ※R6.3より

○契約者数

	令和6年									令和7年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
契約者数	43	44	44	43	43	43	45	47	48	48	48	48
就学前	12	13	13	12	12	12	14	16	17	17	17	18
就学児	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	30

(人)

○月別利用実績状況

	令和6年									令和7年			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	20	19	22	20	21	20	20	20	19	19	19	22	241日
利用実績	125	133	137	160	121	147	148	147	149	147	133	143	1690人
就学前	30	39	49	43	30	42	40	49	47	52	44	48	513人
就学児	95	94	88	117	91	105	108	98	102	95	89	95	1177人

○年齢状況

	未満児	年少	年中	年長	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3	合計
男児	0	4	4	6	3	3	2	1	2	4	2	1	0	1		1	34
女児	1	2	1	0	2	1	1	0	2	0	2	1	1	0		0	14
	1	6	5	6	5	4	3	1	4	4	4	2	1	1		1	48

(人)

○利用地域

	氷川町	八代市	宇城市	計
男児	16	17	1	34
女児	9	5	0	14
	25	22	1	48

(人)

○職員研修状況

研 修 名	日 時	参加者
強度行動障害支援者養成研修（基礎編）	令和6年6月20日、21日	児童指導員
虐待防止研修会	令和6年6月20日	児発管
強度行動障害支援者養成研修（実践編）	令和6年6月27日、28日	児発管
わるつ 発達障がい連続講座	令和6年6月26日、7月18日、7月25日	児童指導員
八代圏域障害児通所支援事業所合同研修	令和6年11月27日	児童指導員
事業所内研修「サポートファイルの活用」	令和6年11月29日	全員
緊急時対応訓練	令和6年11月29日	全員
熊本県障害児通所支援事業所スタッフ向けスキルアップ研修	令和6年9月3日、10月7日、 令和7年1月24日	児童指導員
虐待防止研修会	令和7年3月10日	全員

事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人 清流会